

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成25年3月28日(2013.3.28)

【公表番号】特表2012-519093(P2012-519093A)

【公表日】平成24年8月23日(2012.8.23)

【年通号数】公開・登録公報2012-033

【出願番号】特願2011-552022(P2011-552022)

【国際特許分類】

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/50 (2006.01)

B 4 1 M 5/52 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 M 5/00 A

B 4 1 M 5/00 B

B 4 1 M 5/00 E

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月6日(2013.2.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プリンター、顔料着色剤を含有するインク組成物、カルボキシレート含有アニオン性ポリマーおよびインクを受容する乾燥記録媒体供給体を備えるインクジェット印刷システムであって、該乾燥記録媒体供給体が多価金属カチオンおよびリガンドの錯体を含むインク受容層を保持する支持体を含み、該錯体が安定定数 $10gK$ 、 $0.3 \sim 6.0$ を有し、リガンド/多価金属カチオンのモル比が中和塩の化学量論比を越えることを特徴とするインクジェット印刷システム。

【請求項2】

リガンド/多価金属カチオンのモル比が中和塩の化学量論比を2の割合で越える請求項1記載のシステム。

【請求項3】

リガンドで錯体化された二価金属をインク受容層に含み、該錯体が安定定数 $10gK$ $0.3 \sim 6.0$ を有し、リガンド/多価金属カチオンのモル比が中和塩の化学量論比を越えることからなるインク受容層を保持する支持体を含むインクジェット媒体を製造する方法。